

12.10.21

# 都サ連通信

発行 東京都手話サークル連絡協議会  
 代表 高田 直樹  
<http://tosaren.web.fc2.com/index.html>  
[tosaren@syuwa.tv](mailto:tosaren@syuwa.tv)  
 FAX03-3961-2445

## たましろの郷後援会役員会

### 9月29日(土)たましろの郷見学交流バスツアー

今年も大勢の方にご参加いただき大盛況におおりました。当日は見学だけでなく仲間と作業をし交流を深めました。アンケートの感想を一部紹介させていただきます。

・宿泊施設は自立を目的として生活できるように工夫しており、素晴らしい。

・入所者本人からの作業説明が良かった。

・一生懸命さが伝わり親近感を感じました。

・なかまのみなさんから気軽に声をかけて下さったり、話して下さる姿にこちらの緊張がほぐれて楽しく会話ができました。

・もっともっと一般の人達へ「たましろの郷を」広める必要があると思います。みんなで作業等、頑張っている姿をドキュメントドラマにして放映してはいかがでしょうか？

・施設長のお話をもう少しじっくり聞きたかった。

貴重なご意見をいただきました、次回の企画に活かしていきたいと思います。参加された方、ありがとうございました。まだ施設に行ったことのない方は是非次回参加をお待ちしています。

### 10月28日(日)「たましろフェスタ2012in品川」

午前9時半～午後3時 品川区立京陽小学校

参加整理券 1500円 中学生 800円

最寄駅:池上線 戸越銀座 徒歩2分、都営地下鉄浅草線 戸越駅 徒歩5分

当日は式典、アトラクション、模擬店など盛りたくさんです、是非遊びに来てください。

### 11月17日(土)18日(日)「第16回全国聴覚障害者福祉研究交流集会」

今年は東京が主管で開催されます。ボランティア、要員に関してはまだまだ足りないようです。ご協力いただける方は直接、後援会までお問い合わせください。

よろしくお願ひいたします。

(文責 西川)

## 自立支援センター運営委員会報告

9月8日(土)10～12時

10月13日(土)10～12時

○素晴らしい手話の世界への招待(講習会後期)募集

お申込み・問い合わせは自立支援センターへ

TEL 03-5464-6058

FAX 03-5464-6059

○ふれあいサロン 第2土曜日18時より

ビール・おつまみの準備があります。

今後の予定:11月10日、12月8日、1月12日

参加者減少、担当者負担を考え、来年度継続に関して検討する。

ろう・健聴問わず、みなさんぜひ一度参加してください!

特別講演会第1弾(終了)

テーマ:「ろうあの村長横尾義智氏の思い出」

日時:9月16日(日)14～16時15分

場所:リフレッシュ氷川

講師:山岸信治氏

参加者:110名

○特別講演会第2弾

テーマ:「東日本大震災支援～現地の一年間～」

日時:11月3日(土・文化の日)14～16時15分(13時半開場)

場所:リフレッシュ氷川

講師:小海秀純氏

参加費:1,000円

中間決算報告・・・承認

センターだより No.43 9月発行

○次回 運営委員会は11月10日(土)10時から

以上です。

(文責 杉石)

## 福祉対策会議報告

・8/31の情報・コミュニケーションシンポジウムは、東京から50名以上の参加があり盛況であった。

・東京都聴覚障害者連盟の都議会ヒアリングは9月11日に終了

・10月の福祉対策会議は休会、次回は11月5日(月)

・11月29日(木)地域担当者会議

(会場はオリンピックセンター)

記録の担当は都サ連なので事務局から加盟サークルに呼び掛けてもらう。

前半は田門氏による学習会(手話言語法と総合支援法等について弁護士としての見解等)、後半は地域担当者会議(総合支援法についての意見情報交換)

(文責 高田)

## 参政権保障委員会報告(2012/9/18)

参政権保障委員会では、毎月第3月曜日に定期会議を持っていますが、9月は18日でした。

コミュニケーションボードについて

投票所で想定されるいろいろな質問に対して、文字ではなく絵で答える「コミュニケーションボード」の作成を進めています。

細かい修正点を修正し、都選管に送る準備を進めています。東聴連の大会、中難協の集いで拡大展示しPRする予定です。

青年会議所との意見交換会について

10/18(木)に東京青年会議所との意見交換会を予定しています。

ビデオ上映会

衆議院選挙が近いようですので、政見放送のビデオ上映会の準備を進めています。

今回の会議は10/18の予定

(事務局 三村)

## 広報班の活動報告

### サークル訪問記 ~あきる野市「虹」サークル~

10月11日(木)青梅五日市線 東秋留駅から車で10分の秋川ふれあいセンターに「虹」サークルを訪問しました。午前10時からの活動で練馬の自宅を7時半に出発しセンター到着が10時過ぎ。栗田会長ほか会員の方々にお詫びしつつ自己紹介を済ませ手話学習に参加しました。「虹」サークルは都サ連未加盟ですが、先日の大塚ろう学校での一日研修にお招きしたのが縁で訪問を快諾して頂いたのです。当日は約20名の会員の内で15名程の健聴者と3名のろうの年配の女性の参加があり、近日地域の小学校への手話指導の打ち合わせを兼ねての定例会です。生徒の名前の手話表現の確認で、ろう者の表現をもとに皆で一一つ確認して行きました。「牧野」(巻く+ノ)「日下部」(日+下+ベ)「富野」(金持ち+ノ)等 休憩の後で20分ほど都サ連のPRをさせて頂きました。一緒に活動したい、仲間を増やしたい、会員の高齢化や減少など共通の悩みを相談して情報交換したいと強く訴えました。しかし地域にろう協が存在しないこと、正式な手話講習会がないこと、市役所からの5万円の補助金で、手作りのチラシや社協の広報紙への掲載依頼交渉、講師への謝礼などをやり繰りして細々と10回コースの講習会を開催していることなど説明を受け、私は言葉を失いました。そしてこういう地域の事情を抱えるサークルに対して都サ連として何が出来るのかを真剣に考え議論したいと言う衝動に駆られました。加盟を求める前に我々が手話サークル同士仲間として手伝えることがあるのではないのか。地元のうどん店でのもてなしを受け「虹」の設立者の方からの苦労話を伺い一層その思いを強くしました。明るく家庭的な雰囲気の中で会員の方々が、けなげに活動されているのを見て清々しい気持ちで胸が一杯になりました。そして来年1月20日の一日研修での再会を約束して帰って来ました。

(文責 山崎)

## 一日研修会報告

平成24年9月17日(月・祝)、豊島区巣鴨の都立大塚ろう学校体育館をお借りして、平成24年度都サ連一日研修会が開催されました。

午前の部は中野佐世子氏、午後の部は田幸勇二氏をお迎えしてご講演いただきました。両講師の魅力で申込みは多数にのぼり、参加者数は234名になりました。

午前中は中野佐世子講師による「目からうろこのバリアフリー」。バリアフリーが進んで来たと言われているが、本当にそうなのでしょうか?という問いかけから始まり、私たちは聴覚障害者との関わりはあるが、他の障害についても考えていこう。それぞれの障害を正しく知って、障害者が求めていることは何か、身に起こる危険や苦しいことは何かをきちんと理解して行動することが大切。そして人それぞれニーズは異なるので、自分で決めつけず本人に確認しよう、主体は本人なのだから。と具体的な例も交えたお話で、参加者は「目からうろこ」の2時間でした。

午後は田幸勇二講師から「盲ろう者の日常生活」をうかがいました。学校時代のお話、手話との出会い、仕事、視力が低下し辛い思いの中様々な工夫をしてきたこと、福島智氏に会い盲ろう者の活動を始め世界が広がったことなどをお話いただきました。日常生活では通訳を通して行動する機会が多いので、すべての情報を伝えてもらい本人が自分に合った方法を選ぶことが重要。そして最も大切なのは周囲とのコミュニケーション、信頼できる人間関係であると結ばれました。日常生活用具もお持ちください、実物を拝見させていただきました。

障害を正しく知って異なるニーズに個々に対応することが必要であり、またコミュニケーションの重要性を教えていただいた講演でした。そして改めて自分に何が出来るのか、何をすべきなのかを考える貴重な一日となりました。

今回の研修会も、皆さまのご協力で盛況のうちに無事終えることができました。ありがとうございました。  
(文責 城北ブロック)

